

FINA Women's Water Polo World League -Woman Super Final 2018 Kunshan-

中国・崑山 2018年5月28日～6月2日

MATCH NO.6

2018/5/29 15:00

Bグループ 第2戦

<h2 style="margin: 0;">RUS</h2> <p style="margin: 0;">(Russian Federation)</p>	vs	<h2 style="margin: 0;">JPN</h2> <p style="margin: 0;">(Japan)</p>
--	----	---

22 : 10

6	1st	3
4	2nd	2
9	3rd	4
3	4th	1
PSO		

White Caps				
チーム		RUS		
監督		Tatarzhitskii Sergei		
Caps	Player	PF	G	
1	Verkhlyadov Anastasia			
2	Vakhitova Veronika		1	
3	Prokofieva Ekaterina		2	
4	Karimova Elvina	2	2	
5	Borisova Maria	2	1	
6	Gorbunova Olga	1	4	
7	Serzhantova Alena	1	1	
8	Simanovich Anastasia		4	
9	Timofeeva Anna	1		
10	Churzina Nataliva	2		
11	Ivanova Evgenia	2	4	
12	Ryzhkova Daria		3	
13	Karnaukh Anna			

Blue Caps				
チーム		JPN		
監督		本宮 万記弘		
Caps	Player	PF	G	
1	塩谷 南美			
2	有馬 優美		3	
3	稲場 朱里	3		
4	曲山 紫乃	2	2	
5	坂上 千明	1	1	
6	山本 実乃里			
7	橋田 舞子	1	1	
8	新澤 由貴	1		
9	細谷 香奈		1	
10	野呂 美咲季		1	
11	徳用 万里奈	2		
⑫	鈴木 琴莉	1	1	
13	青木 美友			

《戦評》

第1ピリオド開始早々、ロシアのセンターフォワードAnastasiaにパスが回ってペナルティを誘発され失点。その後、橋田、坂上、有馬が得点するものの、相手の早いパス展開から連続失点してしまい3-6。第2ピリオドからディフェンスの連動を修正しようとするが、日本のターンオーバーから速攻での失点が目立った。日本もカウンターアタックを積極的に仕掛け、追い上げようと得点する。しかし、再開のオフenseで躊躇したプレーがあり、ロシアの攻撃回数を増やしてしまう試合展開となってしまった。明日はカナダと対戦するが、チーム、個人としてのプレーを再度確認し、勝利に繋げていきたい。